

【JHBA ブレイズ検定 2 級】



■持ち込み可能材料■

ウィッグ（美容国家試験対応のカットウィッグ）・クランプ・ダブルピン・水スプレイヤー・タオル（汚れのない清潔なもの2枚以上）・ハサミ・ブレイズジェル類（グルー不可）・ジェルバンド・ライター・ストレートアイロンまたはエクステンションカット用アイロン・ワッフルファイバーエクステンション（プレストレッチドではないもので地毛と異なるカラーのもの、未開封品、60センチ以上不可）・ビニール袋・消毒用ウェットティッシュ（施術前
の手指消毒や落とした器具に使用）・定規・タイマー（音消し設定できるもの）

■実技内容■ ※表編み不可

- ・ウィッグの半頭を使用（ウィッグは美容国家試験用カットウィッグでカットしていない状態のものを使用）
- ・センターパートのスタイリング
- ・30本以上の装着
- ・ウィッグのネープラインの生え際から30センチ以上編んで焼き留め
- ・地毛の毛先前後でエクステンションを自然に足す
- ・ワンレン仕上げ

■実技規定■

編み目のよれがなく、均等な太さで美しい仕上がりである事。お客様がトラブルなく、1か月程度装着出来る技術である事。

根本の太さは1センチ以上2センチ未満で、ブロックの大きさに適切な太さである事。

ブロックが目立たないように配置してある事。

■実技試験制限時間■

90分

■筆記試験内容■

プロブレイダーとして『ブレイズ』を施術するにあたり、必要な毛髪、衛生、カルチャー知識、カウンセリング知識やお手入れ方法。

■筆記試験制限時間■

20分



実技試験のポイントあくまでもお客様がトラブルなくスタイルを維持できる事が基準です。

本数＝ブロックの大きさに合わせて適切なブレイズの太さで施術し、頭皮が目立たないようブロッキングの大きさをネープとトップで調整したり、重過ぎる仕上がりではない事がポイントです。

Copyright © JAPAN HAIR BRAIDERS ASSOCIATION All Rights Reserved.

◆このテキストは『社団法人日本ヘアブレイダーズ協会』がオリジナルで作成したものです。

他サイトでの開示、コピー、譲渡、転売を固く禁じます。